



当落線上の 重大局面



7月7日(木)付の沖縄タイムス、琉球新報に掲載の意見広告です。

対話で活用し、イハ洋一支持を3票、5票、10票と広げに、広げてください。

イハ 洋一

激烈な3日攻防へ 勝敗はこれからの大奮闘に

辺野古新基地を押しつける政府言いなりの自民候補に負けられない。
オール沖縄の総力を上げた大宣伝・支持拡大で、相手陣営を圧倒しよう。
イハ洋一勝利で沖縄の心を示そう！！

自民候補の恩師も「イハ」支持

那覇市で街宣中、自民候補の高校時代の恩師が歩み寄ってきて「イハ候補に入ってきた」と教えてくれました。「昭和薬科大学付属高校は、かつては日の丸や君が代をやったことはなかった。それは戦争で失われた医療を再建するためにつくられた高校だからだ。そのことを日本史の授業で教えていた。彼もよく知っているはずだ。ところが、自民党に行ってしまった。残念だ。彼は心がなかつたんだなあと思う。今からでも呼びつけて、呴ってやりたい」と。

辺野古推進 弁解の自民候補

沖縄が再び戦場にされることへの県民の不安が広がり、自民候補は「私も平和が大好き」「その手段が違っているだけ」と弁解（5日浦添市）。
ところが「ロシアのウクライナ侵略をみても自衛力、そして抑止力は一定持たなければならぬ。」「米軍基地と自衛隊がやはり必要」と述べ、「辺野古移設が現実的」と主張しました。

政府言いなりの自民候補に沖縄の平和の議席を渡すわけにはいきません。